

資料1 本日のアジェンダ・検討資料

- 日時：平成29年2月23日(木)
- 場所：鴨川市役所
- 議題

No.	議題	内容	資料
1	計画書について	パブリックコメント状況の報告と最終版計画書の報告	資料1 資料2 資料3
2	検討委員アンケートについて	第二回検討委員アンケート結果概要の報告	資料4
3	ベンチャー企業との連携について	ベンチャー企業との連携に向けたミニレクチャー	資料5
4	今後の取組方針について	ロードマップ及び来年度業務の確認	資料1

1 計画書について

パブリックコメントにより、市民の方々から多くのご意見いただくことができた

実施概要

【実施期間】

平成29年1月24日(火曜日)から平成29年2月13日(月曜日)まで

【いただいた意見の概要】

意見者数4名、総意見数41件

1 特定非営利活動法人の方からのご意見



《主な意見》

- 計画書全体の印象として、実現に向けた問題と課題の把握が的確にされていると思う
- 景観・美観形成の必要性や外国人ヘルプデスクの設置、観光地としてのブランディングの重要性等意見多数

3 団体からのご意見



《主な意見》

- かつて地びき網が盛んだったその土地の歴史や、鴨川やんざ節といった先人達の生き様、暮らしぶりを残す必要がある
- 記念館や記念碑の整備を検討してほしい

2 市民の方からのご意見



《主な意見》

- 海上から見た鴨川の眺望は素晴らしく、感動を覚えた
- フィッシャリーナから遊覧船を運航させることで、新たな観光資源をつくりだすことができないか

4 市民の方からのご意見



《主な意見》

- 世界中でサーフィンがブームになっている中、気軽にサーフィンを楽しめるようなサーフィンの活動拠点の整備が必要である。
- スケートパークやウェーブプールの整備も有効である

2 検討委員アンケートについて

アンケートを実施し、構想実現に向けた各々の役割整理等を実施した

行政・民間企業・市民の役割

行政：総合プロデューサーとしての役割

- 海岸エリア活性化の牽引役としての構想・計画策定
- 中長期的な予算措置
- 「オール鴨川」で取組む為の仕組み作り、気運の醸成
- 必要に応じて法的支援や関連情報の提供

前原横渚海岸周辺の
魅力づくり

民間企業：推進エンジンとしての役割

- 大胆な発想、スピーディな行動、サステイナブルな計画と実行
- オリジナリティーある「鴨川スタイル」のおもてなしを確立
- 人を集め、経済的にリードする

市民：まちづくりの主体者としての役割

- 一人一人が主役である意識づくり
- 従来の「行政任せ」の体質では無く、自らも積極的に参加して、「未来の鴨川」を造る
- PR、ボランティア、シンポジウム等への積極的な参加

3 ベンチャー企業との連携について

4 今後の取組方針について

構想実現に向け、ステップを踏みながら取組みを進めていく

実行に向けたロードマップ

- 5年目の魅力体験広場およびエリアマネジメントセンターの運営開始のマイルストーンに向けて計画・整備を進める
- 10年目を迎えるまでに、ターゲット層の拡大に向けて外国人観光客の取り込み計画作成を進める

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
◆マイルストーン		◆試行事業の運営開始	◆参入事業者の決定		◆魅力体験広場の開設 ◆エリアマネジメントセンター開設				◆外国人観光客の取込	
海辺の魅力再活性化計画の策定	[Progress bar from Year 1 to Year 2]									
エリア拠点整備計画の策定等	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
■ 監視小屋の設置	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
■ 拠点整備方針の決定	[Progress bar from Year 2 to Year 2]									
■ エリアマネジメント体制構築	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
■ 試行事業の実施・検証	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
■ 魅力体験広場事業計画の策定	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
■ 空き家情報の収集・整理	[Progress bar from Year 2 to Year 3]									
魅力体験広場・エリアマネジメントセンター設置等	[Progress bar from Year 3 to Year 5]									
■ チャレンジショップの開設	[Progress bar from Year 3 to Year 5]									
■ 拠点参入民間事業者の選定	[Progress bar from Year 3 to Year 4]									
■ 魅力体験広場の整備・開設準備	[Progress bar from Year 3 to Year 5]									
■ エリアマネジメントセンター設計・建設	[Progress bar from Year 3 to Year 5]									
エリア拠点の運営	[Progress bar from Year 5 to Year 10]									
■ ターゲット拡大計画の策定・実施	[Progress bar from Year 9 to Year 10]									

事業計画策定に向け、施設整備やエリアマネジメント体制の検討を進めていく

策定に向けた各種検討予定事項

施設整備に向けた検討

- ① 拠点整備方針の検討
 - a. 整備手法の検討(区画整理、再開発等の明確化、権利調査)
 - b. 拠点施設規模の算定
 - c. 土地利用計画図の検討
 - d. 施設配置方針の検討
- ② 事業計画の検討
 - a. 関係法規の整理
 - b. フロアごとの機能検討
 - c. 動線計画の検討
 - d. 駐車場計画の検討
 - e. 各種試算
 - f. 民間事業者簡易ヒアリング
 - g. ロードマップ策定
- ③ 周辺住民との連携支援
 - a. ワークショップの開催
 - b. 市民団体立ち上げ支援
 - c. 景観ガイドラインの策定
 - d. 他都市へのヒアリング
 - e. 景観ガイドラインの策定

エリアマネジメント体制構築に向けた検討

- ① スキーム検討支援
 - a. エリアマネジメントスキームの検討
- ② エリアマネジメント団体の立ち上げまたは体制強化支援
 - a. エリアマネジメント団体の座組み検討
 - b. 設立準備会の運営支援
 - c. 法人設立に向けた各種手続き

試行事業の実施と効果検証

- ① レクリエーション機会の提供・プロモーション
 - a. 提供するレクリエーションの内容検討
 - b. 評価指標の検討
 - c. 連携事業者選定
 - d. 試行事業の実施(海岸ヨガ、マルシェ、グランピング、イルミネーション等)
 - e. プロモーション
- ② 試行事業の効果検証
 - a. 来訪者・周辺住民へのアンケート実施・分析
 - b. 次年度以降の方針検討

魅力体験広場事業実施に向けた検討

- ① 交流広場事業実施計画
 - a. 交流広場コンテンツの検討
 - b. 交流広場整備費用試算
 - c. イメージパース作成
- ② 交流広場事業参入事業者選定
 - a. 参入事業者ロングリスト作成と参入意向調査
 - b. 事業者選定に向けた支援

空き家情報の収集とその活用に向けた検討

- ① 空き家情報の収集
- ② チャレンジショップ開設に向けた計画検討